

平成28年度行政事業レビューシート (厚生労働省)												
事業名		かかりつけ医普及促進事業			担当部局庁		医政局			作成責任者		
事業開始年度		平成28年度	事業終了 (予定) 年度		終了予定なし		担当課室		医政局地域医療計画課在宅医療推進室		室長：伯野 春彦	
会計区分		一般会計										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		-			関係する計画、 通知等		-					
主要政策・施策		-			主要経費		その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)		身近な医師が、患者の状態や価値観も踏まえて、全人的な医療サービスを提供し、また適切な医療を円滑に受けられるよう支援できる体制を構築する。										
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		地域の病院・診療所における外来機能の実態や、診療以外の社会活動等の実態把握のための調査を実施する。(定額)										
実施方法		委託・請負										
予算額・ 執行額 (単位:百万円)				25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
		予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	21	21				
			補正予算	-	-	-	-					
			前年度から繰越し	-	-	-	-					
			翌年度へ繰越し	-	-	-	-					
			予備費等	-	-	-	-					
		計	0	0	0	21	21					
		執行額	-	-	-							
執行率 (%)	-	-	-									
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標		成果指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 29 年度
		初診で診療所を受診する 患者数の増加		初診で診療所を受診する 患者数(目標値「前回調査 以上」、3年ごとの調査のた め、次回は、29年度調査実 施予定)		成果実績	%	-	63.4	-	-	-
				目標値	%	-	-	-	-	63.4		
				達成度	%	-	-	-	-	-		
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
		本調査の回答率			活動実績	%	-	-	-	-		
					当初見込み	%	-	-	-	45		
単位当たり コスト		算出根拠				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
		単位あたりコスト=X(執行額)÷Y(本調査の回答率)			単位当たり コスト	千円	-	-	-	475		
					計算式	X/Y	-	-	-	21,382/45		
平成 28・ 29 年度 予算 内訳 (単 位: 百万 円)	歳出予算目		28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由							
	衛生関係指導者養成等委 託費		21	21								
計		21	21									

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価	政策	施策大目標1 地域において必要な医療を提供できる体制を整備すること									
		施策	日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること(施策目標I-1-1)									
		測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度		
			実績値	-	-	-	-	-	-			
				目標値	-	-	-	-	-	-		
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
	本事業を実施することにより、全人的な医療サービスを提供し、また適切な医療を円滑に受けられるよう支援できる体制を構築することができ、良質かつ適切な医療を提供することができる。											
	経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	改革項目	分野:	-								
		(第1段階) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
			成果実績	-	-	-	-	-	-			
目標値			-	-	-	-	-	-				
(第2段階) KPI		KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
		成果実績	-	-	-	-	-	-				
		目標値	-	-	-	-	-	-				
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係												
-												
-												
事業所管部局による点検・改善												
国費投入の必要性	項 目				評 価	評価に関する説明						
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				○	かかりつけ医の普及は、社会保障制度改革国民会議や骨太の方針等でもその重要性が指定された重要課題であり、国費を投入する必要がある。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				○	かかりつけ医の在り方等の制度面での議論に資するための事業であり、国が実施する必要がある。						
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				○	社会保障・税一体改革大綱の趣旨に沿った重要な施策であり、優先度は高い。						
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				-	-						
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。				無							
	競争性のない随意契約となったものはないか。				無							
	受益者との負担関係は妥当であるか。				-	-						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。				-	-						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				-	-						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				-	-						
	利用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-	-						
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。				-	-						
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。				-	-						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。				-	-						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				-	-						
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				-	-						
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				-	-						
	所管府省・部局名		事業番号	事業名								
-		-	-									
点検・改善結果	点検結果	-										
	改善の方向性	-										

外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	—	平成23年度	—	平成24年度	—	
平成25年度	—	平成26年度	—	平成27年度	—	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

※執行実績がないため、平成28年度執行のイメージ

厚生労働省
21百万円



【補助】

公募選定事業者(未定)
(21百万円)

かかりつけ医をより政策的に推進するため、
現に地域で活躍するかかりつけ医の業務
実態を把握し、役割の明確化、キャリアパ
スの設定や国民への啓発策等を含めた「か
かりつけ医制度のあり方」について、今後の
検討に向けた基礎資料を作ることを目的と
する。

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位：百万
円)

費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.			B.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-	-	-	-	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契 約 先	法 人 番 号	業 務 概 要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-	-	-	-	-